

地域薬剤師会長様
同 薬局実務実習担当者様
病院診療所部会長様

長野県薬剤師会
会長 加賀美 秀樹
担当副会長 内藤 隆文

薬学実践実習(8週間程度)の受け入れに関する調査へのご協力のお願いについて

平素、本会の運営に際しまして、種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記について、一般社団法人薬学教育協議会 病院・薬局実務実習関東地区調整機構から別添のとおり通知がありました。

2010年(平成22年)に開始された「薬学教育モデル・コア・カリキュラム」による薬局・病院実務実習を経験した薬剤師は、2025年(令和7年)には10万人に達し、臨床における実践的能力を培うため、臨床現場における実務実習の更なる充実が望まれるところです。

2022年(令和4年)度における薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂に伴い、「臨床における実務実習ガイドライン～薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)対応～」(令和5年12月公開)では、臨床現場における実践的能力の一層の向上を目的とした、8週間程度の追加実習(以下「薬学実践実習」)が2028年(令和10年)度から選択制で実施されることとなっております。

これを受け、一般社団法人薬学教育協議会病院・薬局実務実習関東地区調整機構では、「薬学実践実習」に確実に対応するため、臨床現場の状況確認および環境整備を目的とした「薬学実践実習」(8週程度)の受け入れに関する調査を別添のとおり実施することとされました。

本調査は、これまでに実務実習受入を行っている薬局・病院のほか、実務実習受入未経験の薬局・病院を含む県内の全薬局・病院施設を対象に実施され、結果は一般社団法人薬学教育協議会関東地区調整機構から大学側へ情報提供されるとのことです。

つきましては、貴職ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、**薬学生実務実習受入経験の有無にかかわらず、全ての薬局・病院施設に本調査にご協力いただくよう、貴会(部会)会員にご周知いただきますよう、お願いいたします。**

なお、本調査の実施にあたり、「薬学実践実習」の概要と本調査に関する薬局・病院担当者向け説明会(「薬学実践実習」説明会)を本会と長野県病院薬剤師会の共催により、令和8年4月30日(木)にWEB研修形式で実施予定であることを申し添えます。(別途開催案内通知予定。)

【薬学実践実習(8週間程度)の受け入れに関する調査】

◇説明動画 URL《薬局・病院共通》:<https://youtu.be/rZDQq6M8Cq8>
(薬学実践実習に関する内容を説明しておりますのでご覧ください。)



[説明動画 QRコード]

◇回答用 URL《薬局用》:<https://forms.gle/dT6SnKupLyWL4v5G8>
※本会から県内全保険薬局あて一斉通知予定。



[薬局用アンケート QRコード]

◇回答用 URL《病院用》:<https://forms.gle/W5Mc5SFFsDLZcREj8>
※4/13(月)以降、関東地区調整機構から県内の病院施設あてに通知送付予定。



[病院用アンケート QRコード]

◇調査期間:2026年(令和8年)5月1日(金)～6月30日(火)

長野県薬剤師会 医薬品情報室 室長 大塚・担当:藤澤
〒390-0802 松本市旭2-10-15 TEL0263-34-5511 FAX0263-34-0075
E-mail: hoken4@naganokenyaku.or.jp

保険薬局

開設者様
管理薬剤師様
認定実務実習指導薬剤師様

長野県薬剤師会
会長 加賀美 秀樹
担当副会長 内藤 隆文

薬学実践実習(8週間程度)の受け入れに関する調査へのご協力のお願い
並びに「薬学実践実習」説明会開催のご案内について

平素、本会の運営に際しまして、種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2010年(平成22年)に開始された「薬学教育モデル・コア・カリキュラム」による薬局・病院実務実習を経験した薬剤師は、2025年(令和7年)には10万人に達し、臨床における実践的能力を培うため、臨床現場における実務実習の更なる充実が望まれるところです。

2022年(令和4年)度における薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂に伴い、「臨床における実務実習ガイドライン～薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)対応～」(令和5年12月公開)では、臨床現場における実践的能力の一層の向上を目的とした、8週間程度の追加実習(以下「薬学実践実習」)が2028年(令和10年)度から選択制で実施されることとなっております。

「薬学実践実習」は単なる期間の延長ではなく、将来の薬剤師としての責務に必要な薬学に関する臨床に係る実践的能力を培うことを目的として、22週の実務実習終了後に、学生が自らに必要な能力の向上を図るため、選択制で実施されます。

これを受け、一般社団法人薬学教育協議会病院・薬局実務実習関東地区調整機構では、「薬学実践実習」に確実に対応するため、これまでに実務実習受入を行っている薬局のほか、実務実習受入未経験の薬局を含む県内の全薬局を対象に、臨床現場の状況確認および環境整備を目的とした「薬学実践実習」(8週程度)の受け入れに関する調査を実施することとされました。

つきましては、以下の「回答用URL」から本調査にご協力賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、本調査の実施にあたり、「薬学実践実習」の概要と本調査に関する薬局・病院担当者向け説明会(「薬学実践実習」説明会)を令和8年4月30日(木)に別紙のとおり開催いたしますので、是非ご参加くださいますよう、併せてお願いいたします。

【薬学実践実習(8週間程度)の受け入れに関する調査】

◇説明動画URL《薬局・病院共通》:<https://youtu.be/rZDQq6M8Cq8>
(薬学実践実習に関する内容を説明しておりますのでご覧ください。)



【説明動画 QRコード】

◇回答用URL《薬局用》:<https://forms.gle/dT6SnKupLyWL4v5G8>



【薬局用アンケート QRコード】

◇調査期間:2026年(令和8年)5月1日(金)～6月30日(火)

長野県薬剤師会 医薬品情報室 室長 大塚・担当:藤澤
〒390-0802 松本市旭2-10-15 TEL0263-34-5511 FAX0263-34-0075
E-mail:hoken4@naganokenyaku.or.jp

2026年4月吉日

医療提供施設責任者 殿

薬学実践実習（8週間程度）の受け入れに関する調査へのご回答のお願い

2022年（令和4年）度における薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂に伴って「臨床における実務実習ガイドライン～薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）対応～」では、2028年（令和10年）度より臨床現場における実践的能力の一層の向上を目的として、22週の実務実習終了後に追加の実習（以下「薬学実践実習」）が選択制で実施されることとなっております。

薬学実践実習は、単なる期間の延長ではなく、将来の薬剤師としての責務に必要な薬学に関する臨床に係る実践的な能力を培うことを目的として、22週の実務実習終了後に8週間程度（8月～翌年3月の期間）、自らに必要な能力の向上を図るために病院あるいは薬局で行う選択制の実習です。そこで実施に向けた臨床現場の状況の確認および環境整備に努めること、さらに2028年（令和10年）度より確実に対応できることを目的に薬学実践実習での薬学生の受け入れに関する調査を行うこととしました。

つきましては、薬学実践実習における学生の受け入れの状況に関する調査にご回答いただきますようお願いいたします。なお、本調査は、関東地区調整機構の対象となる1都9県の薬剤師会、日本保険薬局協会、日本チェーンドラッグ協会の3団体を通じて行われます。所属の団体から1回のみご回答ください。

説明動画 URL：<https://youtu.be/rZDQq6M8Cq8>

（薬学実践実習に関する内容を説明しておりますのでご覧ください。）

回答用 URL：<https://forms.gle/dT6SnKupLyWL4v5G8>



二次元コード

調査期間：2026年（令和8年）5月1日（金）～6月30日（火）

一般社団法人薬学教育協議会
病院・薬局実習関東地区調整機構
委員長 中村智徳